

# 参考資料

	ページ
実績編	
・連結 主要決算数値(14年度対13年度)	1
資産構成変化(14年度末対13年度末)	2
・個別 主要決算数値(14年度対13年度)	3
営業主要計数(14年度対13年度)	4
・連結 営業キャッシュフローの状況	5
見通し編	
・個別 経済フレーム及び年度収支影響感度	6
・連結 主要決算数値(15年度見通し対14年度実績)	7
・個別 主要決算数値(15年度見通し対14年度実績)	8
営業主要計数(15年度見通し対14年度実績)	9
・連結 営業キャッシュフローの状況	10

# 実績編

## 連結 主要決算数値 (14年度 対 13年度)

億円

	FY14	FY13	増減		備考
売上高	22,925	21,121	1,804	8.5%	都市ガス+1,358(単価増)、その他エネルギー+507(電力販売+299、LNG販売+197)
営業利益	1,717	1,660	57	3.4%	都市ガス+45
経常利益	1,681	1,596	85	5.4%	為替差損益+31(▲24←▲55)、専用設備料収入+24(29←5)、受取配当金+15(38←23)
当期純利益	958	1,084	▲126	▲11.6%	減損損失▲286(▲309←▲23)、投資有価証券評価損▲6(▲6←0)、固定資産圧縮損▲5(▲5←0)、固定資産売却益+51(61←10)、投資有価証券売却益+50(50←0)他
総資産	22,576	21,768	808	3.7%	有形固定資産+695、投資その他の資産+107
自己資本	10,695	10,117	578	5.7%	当期純利益+958、為替換算調整勘定+252、配当金支払▲247、自己株式市場買付▲399
自己資本比率 (%)	47.4	46.5	0.9	—	総資産の増加率(+3.7%)に対し、自己資本の増加率(+5.7%)が大きかったため増加
総資本回転率 (回転)	1.03	1.01	0.02	—	
ROA(*2) (%)	4.3	5.2	▲0.9	—	当期純利益が減少(▲126)し、総資産が増加(+808)したため減少
ROE(*2) (%)	9.2	11.2	▲2.0	—	当期純利益が減少(▲126)し、自己資本が増加(+578)したため減少
有利子負債残高	7,307	7,138	169	2.4%	TGリース+59、TGプルト+55、東京ガス+11
D/Eレシオ	0.68	0.71	▲0.03	—	
当期純利益	958	1,084	▲126	▲11.6%	
減価償却(*3・4)	1,418	1,403	15	1.0%	TGハートネット+17、ENAC+7、扇島パワー▲7(個別ベース)
営業キャッシュ・フロー(*1)	2,376	2,488	▲112	▲4.5%	
設備投資(*3)	2,245	2,480	▲235	▲9.4%	
TEP	434	507	▲73	▲14.4%	
(WACC) (%)	3.6	3.2	0.4	—	
1株当たり当期純利益 (円/株)	39.15	43.10	▲3.95	▲9.2%	当期純利益減(▲126)により減少
1株当たり純資産 (円/株)	438.28	402.91	35.37	8.8%	
総分配性向(*5) (%)	60.9	60.0	0.9	—	

- (\*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「当期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定  
(\*2)ROA・ROE算定の総資産・自己資本は前期末・当期末の平均値  
(\*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額  
(\*4)減価償却には長期前払費用償却を含む  
(\*5)n年度総分配性向 = ((n年度の配当金総額)+(n+1年度の自社株取得額))÷(n年度連結当期純利益)

## 連結資産構成の変化(14年度末 対 13年度末)

(対前年度末比較)

億円

	FY14末		FY13末		増減		増減内訳
		構成比		構成比			
<b>【資産の部】</b>							
固定資産	16,759	74.2%	15,925	73.2%	834	5.2%	(有形・無形固定資産)設備投資+2,245、為替251、償却▲1,418、減損▲309 (投資その他の資産)投資有価証券+180、その他投資25、退職給付に係る資産▲91
流動資産	5,817	25.8%	5,842	26.8%	▲25	▲0.4%	
資産合計	<b>22,576</b>	<b>100.0%</b>	<b>21,768</b>	<b>100.0%</b>	<b>808</b>	<b>3.7%</b>	

<b>【負債の部】</b>							
有利子負債	7,307	32.4%	7,138	32.8%	169	2.4%	(長期借入金)新規借入+293、為替+171、返済▲308
退職給付に係る負債	750	3.3%	849	3.9%	▲99	▲11.6%	
支払手形・買掛金	1,089	4.8%	1,130	5.2%	▲41	▲3.6%	買掛金▲38
その他負債	2,556	11.3%	2,354	10.8%	202	8.6%	未払金等+121、保安対策引当金+38、器具保証引当金+36
負債合計	<b>11,704</b>	<b>51.8%</b>	<b>11,473</b>	<b>52.7%</b>	<b>231</b>	<b>2.0%</b>	
<b>【純資産(資本)の部】</b>							
株主資本	9,959	44.1%	9,673	44.4%	286	3.0%	(利益剰余金・自己株式)+286(当期純利益958、自己株市場買付▲399、 配当金支払▲247)
その他の包括利益累計額	735	3.3%	443	2.0%	292	65.7%	(為替換算調整勘定)+252
少数株主持分	177	0.8%	177	0.8%	0	0.2%	
純資産(資本)合計	<b>10,872</b>	<b>48.2%</b>	<b>10,294</b>	<b>47.3%</b>	<b>578</b>	<b>5.6%</b>	自己資本比率46.5%(2014/03末)→47.4%(2015/03末)
負債・純資産(資本)合計	<b>22,576</b>	<b>100.0%</b>	<b>21,768</b>	<b>100.0%</b>	<b>808</b>	<b>3.7%</b>	

## 個別 主要決算数値(14年度 対 13年度)

	億円			
	FY14	FY13	増減	
総売上高	20,835	19,085	1,750	9.2%
営業利益	1,261	1,286	▲ 25	▲ 1.9%
経常利益	1,400	1,302	98	7.5%
当期純利益	1,038	900	138	15.3%

### 料金スライドの収支への影響

	FY14	FY13	増減
料金によるスライド回収	779	▲ 76	855
原料費の増加分	500	▲ 242	742
差し引き	279	166	113

### 経済フレーム

	FY14	FY13	増減
原油価格	90.35	110.01	▲ 19.66 \$/bbl
為替レート	109.76	100.17	9.59 円/\$

億円

	FY14	FY13	増減			
製品売上高(ガス売上高)	16,043	14,677	1,366	9.3%	数量・料金構成差+592億円、単価差+774億円	
営業費用	原材料費	10,693	9,388	1,305	13.9%	数量・原料構成差+511億円、単価差+794億円(為替影響=+825、油価影響=▲756、価格改定等)
	(粗利)	(5,350)	(5,289)	(61)	(1.2%)	数量・構成差+81億円、単価差▲20億円
	諸給与	862	935	▲ 73	▲ 7.8%	数理計算上の差異▲52億円、人員減 他
	諸経費	2,492	2,441	51	2.1%	詳細は下記参照
	減価償却費	1,024	1,019	5	0.5%	本支管・製造設備他新規取得に伴う償却費増
	LNG受託加工費	▲ 46	▲ 47	1	-	
	計	15,027	13,737	1,290	9.4%	
	受注工事収支	9	11	▲ 2	▲ 14.8%	
	器具販売等収支	56	117	▲ 61	▲ 51.5%	器具メンテナンス引当▲36億円、GHP減▲7億円 他
	営業雑収支	66	128	▲ 62	▲ 48.3%	
附帯事業収支	179	217	▲ 38	▲ 17.7%	電力販売▲57億円、LNG販売+20億円 他	
営業利益	1,261	1,286	▲ 25	▲ 1.9%		
営業外収支	138	16	122	-	関係会社受取配当金増+102億円、専用設備料収入+29億円 他	
経常利益	1,400	1,302	98	7.5%		
特別利益	70	4	66	-	今期:投資有価証券売却益50億円、固定資産売却益19億円 前期:固定資産売却益4億円 他	
特別損失	13	21	▲ 8	-	今期:投資有価証券評価損7億円 前期:減損損失20億円 他	
法人税等	418	385	33	8.7%		
当期純利益	1,038	900	138	15.3%		

### 諸経費

億円

	FY14	FY13	増減		
修繕費	361	368	▲ 7	▲ 2.2%	ガス栓対策引当▲13億円 他
消耗品費	148	145	3	1.8%	
賃借料	176	180	▲ 4	▲ 2.5%	
委託作業費	646	642	4	0.6%	
租税課金	481	464	17	3.8%	売上高増に伴う事業税増+18億円 他
需要開発費	216	244	▲ 28	▲ 11.5%	イベント・広告の効率化 他
その他	464	398	66	17.1%	経年ガス導管対策引当+38億円、電力料+9億円 他

## 個別 営業主要計数(14年度 対 13年度)

お客さま件数

千件

	FY14	FY13	増減	
お客さま件数	10,958	10,809	149	1.4%
新設件数	235	224	11	5.0%

個別ガス販売実績

百万m3

		FY14	FY13	増減		
家庭用1件当り販売量(m3)		366.7	368.6	▲ 1.9	▲0.5%	気温影響▲1.7m3(▲0.4%)、その他▲0.2m3(▲0.1%)
家庭用		3,377	3,345	32	1.0%	気温影響▲14百万m3(▲0.4%)、件数差異+51百万m3(+1.5%)、その他増減▲5百万m3(▲0.1%)
業務用	商業用	1,687	1,757	▲ 70	▲3.9%	
	その他用	903	924	▲ 21	▲2.2%	
業務用計		2,591	2,681	▲ 90	▲3.3%	気温影響▲37百万m3(▲1.4%)、日数差異▲12百万m3(▲0.4%)、件数差異+12百万m3(+0.4%)、その他増減▲53百万m3(▲1.9%)
工業用	発電専用	4,039	3,127	912	29.2%	
	発電専用以外	3,014	3,112	▲ 98	▲3.1%	
工業用計		7,053	6,239	814	13.1%	発電向け需要増
計		9,644	8,919	725	8.1%	
卸供給		2,311	2,255	56	2.5%	気温影響▲1百万m3(▲0.0%)、供給先需要家の需要増等
合計		15,332	14,519	813	5.6%	気温影響▲52百万m3(▲0.4%)、日数差異▲12百万m3(▲0.1%)、件数差異+63百万m3(+0.4%)、その他+814百万m3(+5.6%)
(内大口供給)		8,714	7,802	912	11.7%	

## 連結 営業キャッシュフローの状況

実績（14年度 対 13年度）

億円

<連結>		FY14	FY13	増減	
	当期純利益	958	1,084	▲ 126	▲11.6%
	減価償却	1,418	1,403	15	1.1%
営業CF（当期純利益＋減価償却）		2,376	2,488	▲ 112	▲4.5%

実績（14年度 対 13年度）

億円

<個別>		FY14	FY13	増減	
	当期純利益	1,038	900	138	15.3%
	減価償却	1,059	1,056	3	0.4%
営業CF（当期純利益＋減価償却）		2,097	1,956	141	7.2%

# 見通し編

## 個別 経済フレーム及び年度収支影響感度

### 経済フレーム

	FY15見通し			
	上期	下期	年度	
原油価格	55.00	65.00	60.00	\$/bbl
為替レート	120.00	120.00	120.00	円/\$
	FY14実績			
	上期	下期	年度	
原油価格	109.51	72.64	90.35	\$/bbl
為替レート	103.01	116.73	109.76	円/\$
	増減			
	上期	下期	年度	
原油価格	▲ 54.51	▲ 7.64	▲ 30.35	\$/bbl
為替レート	16.99	3.27	10.24	円/\$

### 原油価格・為替レート変動の年度収支影響感度

億円

1\$/bbl	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
売上高	▲ 27	▲ 25	▲ 10	0	▲ 62
原料	▲ 25	▲ 23	▲ 26	▲ 6	▲ 80
粗利	▲ 2	▲ 2	16	6	18

※油価が1\$下がった場合の年度収支影響額

億円

1円/\$	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
売上高	▲ 12	▲ 15	▲ 15	▲ 4	▲ 46
原料	▲ 13	▲ 13	▲ 15	▲ 16	▲ 57
粗利	1	▲ 2	0	12	11

※為替が1円円高になった場合の年度収支影響額

## 連結 主要決算数値(15年度見通し 対 14年度実績)

億円

	FY15	FY14	増減		備考	
売上高	18,890	22,925	▲ 4,035	▲17.6%	都市ガス▲3,379(販売単価減)、電力▲494(市場価格下落、販売量減)	
営業利益	1,400	1,717	▲ 317	▲18.5%	電力▲169(市場価格下落、販売量減)、海外▲103(販売単価減)、都市ガス▲44(固定費増)	
経常利益	1,340	1,681	▲ 341	▲20.3%	受取配当金▲20他	
当期純利益	1,010	958	52	5.4%	(FY14)減損損失+309	
総資産	23,200	22,576	624	2.8%		
自己資本	11,100	10,695	405	3.9%	当期純利益計上により利益剰余金増加	
自己資本比率 (%)	47.9	47.4	0.5	-		
総資本回転率 (回転)	0.83	1.03	▲ 0.20	-	売上高減(▲17.6%)により低下	
ROA(*2) (%)	4.4	4.3	0.1	-		
ROE(*2) (%)	9.3	9.2	0.1	-		
有利子負債残高	7,630	7,307	323	4.4%	東京ガス+460	
D/Eレシオ	0.69	0.68	0.01	-		
	当期純利益	1,010	958	52	5.4%	
	減価償却(*3・4)	1,430	1,418	12	0.8%	
営業キャッシュ・フロー(*1)	2,440	2,376	64	2.7%		
設備投資(*3)	2,700	2,245	455	20.2%		
TEP	246	434	▲ 188	▲43.3%		
(WACC) (%)	3.5	3.6	▲ 0.1	-		
1株当たり当期純利益 (円/株)	41.89	39.15	2.74	7.0%		
1株当たり純資産 (円/株)	464.81	438.28	26.53	6.1%		
総分配性向(*5) (%)	(*6) -	60.9	-	-		

(\*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「当期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定

(\*2)ROA・ROE算定の総資産・自己資本は前期末・当期末の平均値

(\*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額

(\*4)減価償却には長期前払費用償却を含む

(\*5)n年度総分配性向 = ((n年度の年間配当金総額)+(n+1年度の自社株取得額))÷(n年度連結当期純利益)

(\*6)2020年度に至るまで各年度6割程度とします

個別 主要決算数値(15年度見通し 対 14年度実績)

	億円			
	FY15	FY14	増減	
総売上高	16,830	20,835	▲ 4,005	▲19.2%
営業利益	1,150	1,261	▲ 111	▲8.9%
経常利益	1,180	1,400	▲ 220	▲15.7%
当期純利益	930	1,038	▲ 108	▲10.5%

料金スライドの収支への影響			
	FY15	FY14	増減
料金によるスライド回収	▲ 2,679	779	▲ 3,458
原料費の増加分	▲ 2,901	500	▲ 3,401
差し引き	222	279	▲ 57

金額は基準価格(13年12月改定82,470円)に対する増減

経済フレーム			
	FY15	FY14	増減
原油価格	60.00	90.35	▲ 30.35
為替レート	120.00	109.76	10.24

\$/bbl  
円/\$

億円						
	FY15	FY14	増減			
製品売上高(ガス売上高)	12,680	16,043	▲ 3,363	▲21.0%	数量・料金構成差+66億円、単価差▲3,429億円	
営業費用	原材料費	7,346	10,693	▲ 3,347	▲31.3%	数量・原料構成差+54億円、単価差▲3,401億円(為替影響=+476、油価影響=▲4,087)
	(粗利)	(5,334)	(5,350)	(▲16)	(▲0.3%)	数量・構成差+12億円、単価差▲28億円
	諸給与	890	862	28	3.2%	数理計算上の差異+53億円、人員減 他
	諸経費	2,460	2,492	▲ 32	▲1.3%	詳細は下記参照
	減価償却費	1,048	1,024	24	2.3%	本支管・製造設備他新規取得に伴う償却費増
	LNG受託加工費	▲ 40	▲ 46	6	-	
	計	11,704	15,027	▲ 3,323	▲22.1%	
受注工事収支	0	9	▲ 9	-	新設件数減 他	
器具販売等収支	68	56	12	19.4%	器具収支+12億円(器具メンテナンス引当減+23億円) 他	
営業雑収支	68	66	2	2.3%		
附帯事業収支	106	179	▲ 73	▲40.8%	電力販売▲95億円、LNG販売+18億円 他	
営業利益	1,150	1,261	▲ 111	▲8.9%		
営業外収支	30	138	▲ 108	▲78.3%	関係会社受取配当金▲83億円、専用設備料収入▲34億円 他	
経常利益	1,180	1,400	▲ 220	▲15.7%		
特別利益	0	70	▲ 70	-	14年度:投資有価証券売却益50億円、固定資産売却益19億円 他	
特別損失	0	13	▲ 13	-	14年度:投資有価証券評価損7億円 他	
法人税等	250	418	▲ 168	▲40.3%		
当期純利益	930	1,038	▲ 108	▲10.5%		

諸経費 億円					
	FY15	FY14	増減		
修繕費	355	361	▲ 6	▲1.7%	
消耗品費	150	148	2	1.0%	
賃借料	183	176	7	4.0%	
委託作業費	682	646	36	5.5%	ITインフラ維持管理増 他
租税課金	447	481	▲ 34	▲7.2%	売上高減に伴う事業税減 他
需要開発費	234	216	18	8.3%	営業関係費増 他
その他	409	464	▲ 55	▲11.6%	14年度・経年ガス導管対策引当に伴う減 他

## 個別 営業主要計数(15年度見通し 対 14年度実績)

### お客さま件数

千件

	FY15	FY14	増減	
お客さま件数	11,082	10,958	124	1.1%
新設件数	214	235	▲ 21	▲ 9.3%

### ガス販売量内訳

百万m3

	FY15	FY14	増減			
家庭用1件当たり販売量(m3)	367.7	366.7	1.0	0.3%	気温影響+6.0m3(+1.6%)、日数差異+1.2m3(+0.3%)、その他増減▲6.2m3(▲1.7%)	
家庭用	3,429	3,377	52	1.5%	気温影響+55百万m3(+1.6%)、日数差異+10百万m3(+0.3%)、件数差異+45百万m3(+1.3%)、その他増減▲58百万m3(▲1.7%)	
業務用	商業用	1,661	1,687	▲ 26	▲ 1.6%	
	その他用	891	903	▲ 12	▲ 1.4%	
	業務用計	2,552	2,591	▲ 39	▲ 1.5%	気温影響▲8百万m3(▲0.3%)、日数差異+8百万m3(+0.3%)、件数差異+13百万m3(+0.5%)、その他増減▲52百万m3(▲2.0%)
工業用	発電専用	3,966	4,039	▲ 73	▲ 1.8%	電力需給緩和による稼働減等
	発電専用以外	3,049	3,014	35	1.1%	
	工業用計	7,014	7,053	▲ 39	▲ 0.5%	発電専用稼働減
	計	9,566	9,644	▲ 78	▲ 0.8%	
卸供給	2,366	2,311	55	2.4%	気温影響+7百万m3(+0.3%)、卸先需要家の新規稼働等	
合計	15,361	15,332	29	0.2%	気温影響+55百万m3(+0.4%)、日数差異+18百万m3(+0.1%)、件数差異+58百万m3(+0.3%)、発電専用減▲73百万m3(▲0.5%)、その他▲29百万m3(▲0.2%)	
(内大口供給)	8,657	8,714	▲ 57	▲ 0.7%		

## 連結 営業キャッシュフローの状況

15年度通期見通し（今回（4/28） 対 14年度実績） 億円

<連結>		FY15見通し	FY14	増減	
	当期純利益	1,010	958	52	5.4%
	減価償却	1,430	1,418	12	0.8%
営業CF(当期純利益+減価償却)		2,440	2,376	64	2.7%

15年度通期見通し（今回（4/28） 対 14年度実績） 億円

<個別>		FY15見通し	FY14	増減	
	当期純利益	930	1,038	▲ 108	▲10.5%
	減価償却	1,080	1,059	21	2.0%
営業CF(当期純利益+減価償却)		2,010	2,097	▲ 87	▲4.1%

# 東京ガス株式会社

## <見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的  
事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られ  
た東京ガスの経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうるこ  
とをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価  
格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東